

サンゼイゼ イーゼ Fzze

サンゼイゼ | 広報三瀬特別号 第63号

令和5年3月31日・三瀬地区自治会 広報調査部発行
2月28日現在 三瀬の人口 490世帯 男591人 女653人 計1,244人

- 第36回冬季レクリエーション大会
- 三瀬風車マラソン大会・敬老会・文化財愛護会
- 受賞祝賀会・合同七歳祝い
- 三瀬のこのひと！風浦里
- こんにちは赤ちゃん！・門松づくり



2/5 第36回 冬季レクリエーション大会 第4地区が優勝!



第36回三瀬地区 冬季レクリエーション大会 を振り返って



運動会4班 班長

本間 ほんま 孝 たかし さん
(新道)

絶好のレクリエーション日和で開催されました。恥ずかしながら冬季レクリエーションに初めて参加しました。玉入れ合戦は競技時間が30秒と短かったので、もう少し近くに寄って正確に籠に入れば良かった。(4班3位) スノーダンプリレーはどの班も力が入っており、転倒するのではないかとハラハラして見えました。(4班1位) 雪上かるた取りは子供達が喜んで参加し、かるたを取っていたと思います。(4班1位) 綱引き合戦は予想外の1位になりました。結果4種目中3種目1位となり、4班が優勝する事ができました。競技は少なかつたけれど、十分楽しい有意義な半日となりました。来年も参加していきます。

冬季レクリエーション大会 を開催して



体育レク部長

石塚達也さん
(上町)

お忙しい中集まっていたいただきありがとうございます。ありがとうございました。

コロナと悪天候で久しぶりの開催になりましたが、トラブル等無く滞りなく終えられご協力ありがとうございました。

競技は少なかったですが、新しく取り入れたカルタなど参加者には楽しんでもらえたようでしたので開催出来て良かったと思います。



三瀬風車マラソン大会開催



佐藤 信良 さん
(浜町)

10月16日に三瀬体育協会と自治会との共催で三瀬風車マラソンくプレ大会が開催されました。好天に恵まれ三瀬内外から17名の参加でした。八森山の風力発電第1号機から5号機の往復約8キロのコースで行われ、怪我などもなく全員無事に完走して終了しました。事前の準備など大変なことが多かったですが、大会後の打ち上げでの盛り上がり方を見てみると開催して良かったと思いました。

今年の秋には第1回風車マラソン大会を開催しますので、その際はスタッフでの協力や道路で選手への声援を宜しくお願いします。



七十七歳(喜寿)を振り返り



高宮 和彌 さん
(下町)

終戦から七十七年、地域の人、大切な人、日頃の事など感謝の思いでいっぱいです。古くから喜の字が付く祝い事がたくさんあります。そして、後期高齢者の名の付く自分は今：散歩、グラウンドゴルフと色々な健康づくりをしています。

同年会、各活動など憎しコロナウイルスで開催できない数年でした。

長寿を祝い、そして先輩長寿の皆様を見習い傘寿、米寿と末永く生活を送りたいと思います。卯年に飛び跳ねて、大きな耳で(アンテナ)地域創生に寄与したいと思います。



文化財現地研修

三瀬文化財愛護会

昨年十月二十二日に、十七人の参加の下に、「笠取峠の文化財」現地研修を実施しました。一番の目的は松尾芭蕉の通った道(笠取峠の旧道)です。芭蕉の「奥の細道紀行」によると、元禄二年、今から三三四年前の六月に蔵太坂を上り、笠取峠の江戸時代の道(旧道)を通って温海に向かっています。

蔵太坂を上りきった所からは一部敷になり、そこを過ぎると舗装した道に代わり、さらに上がると舗装が切れて藪となり歩けない状態でしたが、当時の道の面影は見る事ができました。当日は絶好の秋晴れ。峠から見た日本海は絶景で、参加者一同その景色に見惚れていました。芭蕉が句を詠まなかったことが本当に残念です。



「令和4年度受賞者」おめでとうございます

旭日単光章受章（水産業振興功勞）



伊 関 せき

豊 さん
ゆたか

（浜町）

一月七日に三瀬地区自治会主催で受章祝賀会を開催して頂き、誠に有難うございました。大勢の皆様から祝福して頂き、やつと受賞の喜びの实感が湧いてきました。これもひとえに地域の皆様方の温かい御支援、御協力の賜物であると心から感謝申し上げます。今回の受賞の内容は漁業全般に色々ありますが、海と川が協力し合い鮭の回帰率が昔から見ると2倍になった事が評価されたと思っております。三瀬の川にも十、十一月頃になると自然産卵の為に、鮭が遡上して来ます。捕まえると罰則させられますので、気を付けて御協力をお願い致します。

漁業者とサケ孵化事業者の協力体制構築に寄与。漁業に精励され、水産資源保護へも御尽力されています。漁師の担い手を増やすための体験、研修にも取り組まれています。



市民憲章実行顕彰受章



加 藤 春 夫 さん
か とう はる お

（仲町）

市民憲章実行顕彰を頂き又、受章祝賀会を開催して頂き、大変ありがとうございます。放課後子ども教室の立ち上げや、長期休暇期間の児童見守りに取り組んできました。最初の見守りをした人は社会人、結婚された方もいます。子供たちからは『はるじい』と呼ばれています。三瀬の子供たちは知らない人はいないと思います。スタッフに恵まれ、また学校にもご協力を得て、怪我のないように見守り続けたいと思います。今後も宜しく願います。

三瀬や豊浦地区全体においての課題でもあった、「放課後・長期休暇時の「子ども見守り」へ設立から参加いただき、子ども見守り体制の構築に取り組まれています。

合同七歳祝いによせて



阿 部 ゆ い さん
あ べ

（仲町）

この度、七歳祝いを迎えられた皆様誠におめでとうございます。又、この様な会を開いて頂きまして、地域の皆様にも感謝申し上げます。コロナ禍でこの日を無事に迎えられたことを、子供達も仲間と共に喜んでおります。

さて、保育園で過ごす時間も残り僅かとなりました。かけがえのない仲間たちと過ごした日々を胸に、新しい世界に強く歩み出してほしいと思います。あどけなさの残る姿の中に、大きく頼もしい心が育っていると感じています。ピカピカのランドセルに好奇心をいっぱい詰めて、たくさん学んでください。最後になりますが、地域の皆様におかれましては、子供達を温かく見守って頂ければと思います。どうぞよろしく願い致します。



三瀬のこのひと!

あねちやの台所「風浦里」

令和5年1月15日にオープン



旧JA鶴岡豊浦支店の事務所の一部をお借りして、今年1月15日、JA鶴岡様をはじめ、たくさんの方々の協力・応援をいただき、あねちやの台所「風浦里」をオープンすることができました。そして開店してからも、温かい励まし、

応援、ご協力をいただいております、心から感謝申し上げます。ネット配信もあつたせいか、遠方からのお客様、仕事で近くに来た方、子育て中の親子の来店もあり、おかげさまで地域内外からたくさんの方々からおいでいただいております。

近年、Aコープや銀行、ガソリンスタンドなど、今まで便利にしていたお店が地域内から相次いでなくなり、人通りも少なくなり寂しい感じになってしまいました。買い物できる場がなくなつて不便になつたばかりか、お店が皆と会う交流の場になつていたことに気づかされたところ。また、三瀬を訪れる方々だけでなく地元の方々からも気軽に食べられる場所がほしいという声も聞こえてきました。私達が住む地

域を「食」を通して元気になりたいという思いで、意を決して集まった仲間が始めることになりました。

なるべく地元の素材を使った料理を、気軽に入つて、気軽に食事を楽しんでもらいたいという思いでスタッフ（元あねちや）が、皆様のおいでをお待ちしています。

また、住む人たちだけでなくよそから訪れる人たちにも地域の食を味わう場・憩いの場として利用してほしいと願っています。

今後は、JA鶴岡、自治会、観光協会、産直、孟宗生産組合などの関係団体の協力をいただきながら、地域の方々の作品展示や地元の魅力を伝える情報を置くなどして、地域の元気につながる交流施設となるよう努めていきたいと考えています。

そして、自分達も楽しみながら細く長くやっていければと思っています。



門松づくりに参加して



石塚 留美子 さん (下町)

生涯学習部事業の行事として門松作りに参加させて頂きました。孫1人が欠席となり、見守り役の私も作る事になりました。初め講師の先生より作り方を丁寧に教えて頂きました。その後は思い思いに松や竹、南天、縄、ミニ扇など選び、オリジナルの門松を完成しました。思ったより大きな門松で、子供達は得意満面の笑顔でした。コロナの影響で自由に遊べない中、たまには電子機器に振り回されず、モノづくりを体験でき楽しく有意義な時間だったかと思えます。お正月に飾られた門松は頼もしく、凛々しく見えました。



こんにちは、赤ちゃん!

かとうこはる
加藤 虎晴 くん

【令和4年9月生まれ・中村】
(加藤 慎さん・なつきさん)



『五黄の寅年』という縁起の良い年に生まれた虎晴。虎のように強くたくましく、人の心を晴れやかな気持ちにしてくれる明るい人になりますように。という願いを込めて名付けました。

最近は洗濯物ブーム!干しているとじーっと見つめ楽しんでます。愛想が良く目が合うとニコッと笑う姿がとても可愛いです♡海と山に囲まれた自然豊かな三瀬で元気いっぱい大きくなってね!